

『元気ですカー』実証プロジェクト始動！

～2012ヘルスプロモーションカー推進フォーラム～

12月2日(日)、東通中学校体育館において、『2012ヘルスプロモーションカー推進フォーラム～N東通村』(主催 青森県・東通村・東通地域医療センター・GEヘルスケア・ジャパン(株))が行われました。

ヘルスプロモーションカー(愛称「元気ですカー」とは、医療機器や健康診断機器などを搭載した多機能小型車両のことで、県の進める『ヘルスプロモーションカーモデル実証プロジェクト』の実施場所に、包括ケアを積極的に推進する当村が選定されたものです。

このヘルスプロモーションカーを活用した新たな医療・健康・福祉サービスのあり方について幅広い議論を行い、よりよい取組としていくことを目的に、本フォーラムは開催されました。

フォーラムでは、最初にヘルスプロモーションカーの納車式が行われ、三村申吾知事、越善靖夫村長、川原田恒東通地域

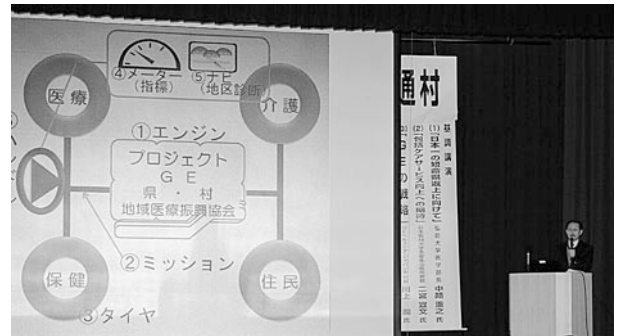
医療センター長、川上潤GEヘルスケア・ジャパン(株)社長によるテープカットが行われました。

その後に行われた関係者挨拶では、越善村長より「元気ですカーの実証試験に全力を挙げて取り組み、地域の皆様と一体となって健康づくりを行なうことで、村が掲げるいつまでも住んでいたい、住んでみたい村という目標に近づけるものと信じています。更にこの成果を全国、世界に発信することで、地元の活性化・産業振興に繋がることを期待します」と挨拶が述べられました。

また、実証試験の実施主体である東通地域医療センター長



挨拶をする越善村長



川原田センター長によるプロジェクト報告

である川原田氏より、これまでの活動の報告や検討結果が報告され、さらに、弘前大学医学部長 中路重之氏、日本医科大学多摩永山病院教授 二宮宣文氏、GEヘルスケア・ジャパン(株)川上社長より基調講演が行われ、フォーラムは閉会となりました。

村では、これからヘルスプロモーションカーのより良い活用方法を検討しながら、村民の皆様への健康づくりの一助となるよう取り組んで参ります。



フォーラムには多数の方々にご参加いただきました



納車されたヘルスプロモーションカーと納車式の様子(左から川原田センター長、三村知事、川上社長、越善村長)